

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市宮城広瀬総合運動場	
2 指定管理者	TM共同事業体	
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和3年度 85,678人（前年度比 114%） ・令和2年度 75,200人 ・令和元年度 123,803人	
	《事業》 ・スポーツ施設の運営管理 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベントの開催	
5 収支の状況	《費用》 ・指定管理者に支払った費用 93,050千円（88,655千円） ・その他市が負担した費用 47,928千円（324千円） 《収入》 ・使用料収入 16,781千円（15,560千円） ・その他収入 2,629千円（1,877千円）	
	（ ）は前年度決算額	
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施・・・ 令和3年10月11日～令和3年10月31日	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。 また、スポーツ教室の参加者数は他施設に比べて非常に多くなっており、この点でも、スポーツ実施率の向上に貢献している。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、事業共同体の強みを活かし、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。施設・設備の情報収集・分析も行い、その報告も定期的実施され、適正に管理されている。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和3年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。利用者からの要望や苦情への対応も、積極的かつ迅速に行われ、職員全体でサービス向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、計画通りの事業の実施が難しい状況であったものの、スポーツ教室等の自主事業を積極的にを行い、市民のスポーツ振興に寄与した。プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。 また、同種施設に比べて、スポーツ教室に非常に多くの方が参加しており、教室の内容も、初心者から中上級者まで、幼児から高齢の方までを広く対象としており、市民のスポーツ振興に寄与している。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（TM共同事業体）による自己評価》
<p>仙台市スポーツ公共施設指定管理者として、効率だけを最優先することにより公共サービスが著しく低下しないよう、地域の雇用を守り地域社会を支え、地域に安全と安心を提供できるように公共サービス基本法に準拠した考えの下、公共性をしっかりと担保し市民に対して質の高いサービスを提供するよう施設運営を行いました。今年度も維持管理業務、運営業務ともに指定管理者構成団体のノウハウを導入し、市民サービスの向上に努めました。</p> <p>維持管理においては、維持管理団体選任スタッフによる施設、設備の定期的な点検を行い、不具合の早期発見、早期対応を実施することで、リスク軽減に努め、安全・安心な施設を維持しました。運営においては、特にコンプライアンス研修に力を入れ、年間スケジュールを作成し、常にコンプライアンスを意識するようスタッフ教育を行いました。また、新たに車椅子自動洗浄機を導入し、障がいのある方への対応にも取り組みました。</p> <p>事業面におきましては、スポーツ教室やオリンピックメダリストによる指導者講習会やプロスポーツチームのクリニックや水泳教室、各種スポーツ大会の開催など多彩な事業を展開しました。年間を通して臨時休館や時短営業、子ども対象の教室の中止などを新型コロナウイルス防止対策として実施しました。また、施設の安全対策として、「利用者に向けた注意喚起POP掲示及び配布」、スタッフの「出勤時の検温」や「1時間に一度スタッフによる館内共用部分の消毒実施」、施設予約利用者には消毒と布巾を渡し利用後の利用者での消毒実施の協力願いをし、館内の衛生面の安全性を強く意識した運営を心掛けました。また、飛沫防止対策として監視員が持つ笛を電子ホイッスルに変更するなどの対策を講じました。市民の安心安全を第一に考え、コロナ感染防止に向けて真摯に協力してまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、独自のビルマネジメントシステムの活用により効率的かつ一体的な管理が着実に実行されており、利用者の安心・安全に配慮した利用環境の整備を行っている。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。</p> <p>その他にも、幅広い年齢層やレベルに応じたスポーツ教室を多様に開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課